

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生について

今般、宮城県内におきまして、21例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

なお、当該患者と接触した方については現在調査中です。

1 患者の概要

- (1) 年代 40代
- (2) 性別 男性
- (3) 国籍 日本
- (4) 職業 自営業
- (5) 居住地 気仙沼保健所管内（気仙沼市）
- (6) 症状 発熱，咳，鼻汁，全身倦怠感，関節筋肉痛，痰，味覚・嗅覚異常
- (7) 経過 3月29日 発熱（37.6℃），鼻汁，全身倦怠感，関節筋肉痛，痰，味覚・嗅覚異常出現
30日～31日 解熱と発熱を繰り返す。
4月 1日 帰国者・接触者相談センターに相談の上で医療機関Aを一般受診。
インフルエンザ陰性。風邪と診断。
3日 上記の症状が改善しないため帰国者・接触者相談センターに連絡。
4日 咳出現。帰国者・接触者外来を受診。
5日 検査の結果，陽性が判明。感染症指定医療機関に入院予定。
- (8) 海外渡航歴 発症前2週間における海外渡航歴は無い。
- (9) 接触歴 新型コロナウイルス感染症患者との接触は今のところ確認されていない。
- (10) 行動歴
- ・ 3月24日（火）から28日（土）まで，仕事のために関東方面に行っていた。
 - ・ 症状が出現した3月29日（日）以降は市内の実家にて療養していた。受診以外は外出していない。
 - ・ 別症状のために医療機関Bを4月2日（木）に受診。
 - ・ 患者は外出時（受診時含む）には常にマスクを着用していた。
 - ・ その他の詳細については現在調査中。
- (11) 濃厚接触者 同居家族も含め現在調査中。

（裏面に続く）

2 県民の皆様へ

県といたしましては、関係機関と連携を密にし、感染拡大防止に取り組んでまいります。また、感染者の増加に備え、県民の命を守るため、医療機関及び県医師会などから協力を得ながら、医療体制を早急に整備してまいります。

県民の皆様におかれましては、引き続き、咳エチケットや手洗いの徹底などの通常の感染症対策に努めていただき、冷静に行動していただきますようお願い申し上げます。

また、当面の間、不要不急の外出を自粛していただきますようお願い申し上げます。外出する場合でも、集団発生を防止する観点から、「密閉」（換気の悪い密閉空間）、「密集」（多数が集まる密集場所）及び「密接」（間近で会話や発声をする密接場面）の「3密」を避けて行動していただけますようお願い申し上げます。

なお、気になる症状がある方におかれましては事前にコールセンターへご相談願います。さらに、外出を控え、人との接触もできるだけ避けてください。

【報道機関の皆様へ】

感染症予防啓発及び個人情報保護等に基づき、必要と判断した範囲で、迅速かつ的確に情報提供するよう努めますので、報道各社におかれましては、患者の居住地を市町村名まで公表していることを踏まえ、患者及び関係者等のプライバシーに特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、円滑な医療提供に支障が生じるおそれがありますので、医療機関への取材に関しましても控えていただきますようお願い申し上げます。